

あと一步の歩み寄りで、信頼関係を育もう!! お客様の段階別「傾向と対策」 (実践編①)

あと一步の歩み寄りで、信頼関係を育もう!!

『客段階』(入会1年未満)の
会員様に向けたアプローチ法

現在ご利用いただいている会員の皆様のご
“現在地”を確認することで、長きにわたり
ご継続いただくための「退会防止策」とし
て役立てていただけるのではないかと思いま
す。

入会して間もない会員の方々は、まだまだ

お客様満足主義でいこう!! 2

(株)水口スポーツセンター WELL・BE 知田 良博



ウェルビのホームページアドレス:<http://well-be.jp> メールアドレス(知田):chida@well-be.jp

● お客様の現在地マップ ●

(お客様の信頼度 5段階)

目の前にいるお客様はどこに当てはまるかな?
(入会年はおおよその目安です)

顧客維持 退会防止活動	ステップ4 (☆☆☆☆)	パートナー (入会5年以上)
	ステップ3 (☆☆☆)	支持者 (入会3年~5年以上)
	ステップ2 (☆☆)	顧客 (入会1年~3年以上) (=固定客・常連客・得意先)
	ステップ1 (☆)	客 (入会1年未満)
	ステップ0 (-)	見込み客 (非会員)

■パートナー

・ 会社にとってなくてはならない協力者であり、他社には移らない熱狂的なサポーターです。

■支持者

・ お客様の満足が常に持続されている段階です。サービスを提供する側に対して信頼をよせ、優先的に購入してくれるようになります。

■顧客

・ ようやく継続してくれる段階にはいります。満足してくれたお客様は、商品やサービスを頻繁に購入したり、同じ店で購入したり、継続してくれるようになります。

■客

・ 商品を購入してくれますが、この段階では、次も継続(購入)してくれるか分からない段階です。

■見込み客

・ まだ商品を買ってくれていない段階。将来商品を購入してくれるであろうお客様。

クラブ事業はお客様の利用があつて経営が成り立ちます。ところが、お客様は入会したての方もいれば、長期間在籍している方もいます。在籍期間の長短によってクラブ側の対応は変ってきます。今回は、クラブをご利用いただく全てのお客様に更に満足していただき、継続していただくための「段階別アプローチ法」を考えてみました。

不安がいっぱいです。どんな不安があるのでしょうか? あなたがお客様の立場でスポーツクラブに入会した場合をイメージして考えてみましょう。

- ・ 「意気込んで入会しても、どこに何がある
か分からぬい……」
- ・ 「ダイエットしたい!!!」と目標を立てても、
何をどのように運動すればよいのか分か
らない……」
- ・ 「教室に入ったけど、友達がいなくてなん
だかさびしい……」等々

意欲は旺盛のですが、新しい環境にはまだ馴染めずにいる段階です。また、「もつとかまつてもらいたい!」「もっとアドバイス
がほしい!」そんな欲求もあるのです。
やる気・意気込みは200%!
運動方

法をしっかりと伝えて上げる事ができれば、
あと一步の歩み寄りで、信頼関係を育もう!!

信頼関係を築いていけるはず。しかし、目標実現の為の具体的な方法を伝えて上げることが出来なければ、継続することを断念してしまう危険性もあります。また、ダイエット

したい!!と入会した方でも、実は出会いを求めていたり、変化を求めて来られていたり

と、他に目的を持つている場合もあります。

【満足度UPアップ対策】

※『新入会説明会(入会目的は確認なされてい

るでしょか?)』

※『運動成果の確認(目的達成の為の準備はな

されているでしょか?)』

※『出席状況の確認(欠

席・休会者へのフォロー)

電話・フォローバックはな

されていますか?)』

※『入会半年間対策(飽き

させない為の工夫はな

されていますか?)』

■ウェル・ビの対策事例

(子供・成人含む)

「退会予測○△×チェック」

「入会動機チェック」「授業

計画の提示と予告」

「健康相談会」「ビギナー

パーティの開催」「体脂

肪測定会」「個別メニューの

作成」

「N.O.1減量大作戦」「子

育て相談会」「クラス別保

護者会」...etc

「ポイント」

※「入会動機をしつかりと

“聞き取つて”あげよう

!!」

※「入会動機をしつかりと

“引き出して”あげよ

う!!」

※「目的実現の為の応援

プランを、“具体的”に

行つてあげよう!!」

【顧客段階】(入会1~3年未満)の会員様に向けたアプローチ法

入会して1年が過ぎると、身体的にも効果が出始め、入会時の目標へそそく近づいてきているご様子です。

しかし、そんな身体も一服感。次の目標が定まらないままに継続を断念されたり、もつと環境のよい施設があれば移行を検討される方もおられるようです。

【傾向】

まだまだ運動を楽しめる段階に至つていないう人がおられます。目標が達成できたら退出される場合があるのもこの時期の特徴です。入会当初の目的や身体的な欲求が満たされたなら、グループや集団へ帰属していたいという欲求も生まれ始める時期に入っています。この時期に、仲間や同じ趣味・興味をもつ人との関係が満たされないと自分の居場所として実感がもてなくなる傾向があります。

この時期に、仲間や同じ趣味・興味をもつ人との関係を築いて頂く契機として歩み寄りが深められれば「不安や悩み」は、「安心」と変わり、より一層、居場所としての実感をお持ちいただけるはずです。

生活のライフスタイルの中に定着するには至っていないようですので、成果・経過の聞き取りと仲間作り支援で、一層の満足感・安心感を抱いていただけるでしょう。

【満足度UPアップ対策】

※『運動成果の確認(入会動機に変化がないか

確認なされているでしょか?)』

※『仲間作り支援(コーチ・会員同士の関係作りの為の支援はなされていまるでしょ

か?)』

※『イベントの提供(成果を確認・実践できる

お客様の期待(入会当初の期待や願い)などが叶えられたなら、満足感はどんどん高まってゆくでしょう。でも反面、次の目標が見つかないと「満足」が「不安」に一転してしまふ場合があるようです。

また、仲間やグループの中で自分の居場所を感じられるようになると、他の人たちから認めほしいといった要求も生まれるご様子です。この段階までくると、何かしらのグル

■ウェル・ビの対策事例(子供・成人含む)

「継続年数チェック」「記録会の実施」「クラス別茶話会」「特別授業の実施」

「同期のさくら作戦」「水中運動会の開催」「泊まり合宿の開催」「担当者報告会」「お誕生日会」「ユメント報告等」...etc

【外体験イベントの提供】

「機関紙の発行(会員成果事例の紹介／ドキ

ュメント報告等)」...etc

【II.ポイント】

※「運動の成果を“聞き取つて”あげよう!!」

※「動機・目標に変わりがないか“聞き取つて”あげよう!!」

※「イベントに“誘つて”みよう!!」

※「お友達を“作つて”あげよう!!」

※「イベントに“誘つて”みよう!!」

【支持者段階】(入会3~5年未満)の会員様に向けたアプローチ法

入会して3年も経つと、ほとんどの方はラ

イフスタイルの中に運動習慣が定着し始めます。また、ある程度自立して運動を楽しめるようになりました。スタッフや仲間との輪も広がって、安心して居場所を感じて頂けている

時期ですから、他の人からの尊敬や責任ある事を頼まれると率先して担つていただけるかもしれません。

【傾向】

お客様の期待(入会当初の期待や願い)な

どが叶えられたなら、満足感はどんどん高まってゆくでしょう。でも反面、次の目標が見つかないと「満足」が「不安」に一転してしまふ場合があるようです。

また、仲間やグループの中で自分の居場所

を感じられるようになると、他の人たちから認めほしいといった要求も生まれるご様子です。この段階までくると、何かしらのグル

ー¹などに所属していなければ、自分を認め
てほしい他の人たちを認識することはないの
で居場所があることが前提となってきます。

継続して頂けているという事は、安心して居
場所を感じて頂けている証拠と言えますが
油断は禁物!! ちょっとした人間関係のもつれ
から不信や失望に変化します。

また、目標を達しての退会や予期せぬ退会
などは、これらを実感して頂くことができな
かつたことの表れだと受け止めるスタンスも
必要です。

【満足度UPアップ対策】

※「運動成果の確認（目的・目標の提示が個別
になされているでしょうか？）」

※「仲間作り支援（会員同士が継続を確認で
きる機会が提供できているでしょうか？）」

※「イベントへの参画（会員・保護者の皆様が
参画できる場を提供できているでしょうか？）」

■ウェル・ビの対策事例（子供・成人含む）

「トレーニング成果事例集の発行」「カリキュ
ラム検討委員会の定期実施」

「同好会活動への参画」「マスター大会への
参加」「地域仲良し応援際の開催」

「忘年会・新年会の実施」「子供フェスティバル
の開催」

「会員親睦会費を集めよう！ミニミニフリー
マーケット」……etc

II. ポイント II

※「イベント等に“参画”してもらおう！」

※「会員の皆様の“がんばり”を紹介してあ
げよう!!」

※「“ありがとう”を伝えられる機会をたく
さん作ろう!!」

※「会員の皆様の“もつともつとの声や期待”
に応えて上げよう!!」

『パートナー段階』（日安・入会5年以 上）の会員様に向けたアプローチ法

入会して早5年も過ぎようとしている時
期には、ライフスタイルの中に運動習慣が完
全に定着して、安心・信頼の上でご利用頂
けているはずです。良いことも悪いことも全
て受け入れただけているようで、自分の
培ってきた能力や関係を通じて何か人の役に
立ちたい！そんな欲求も生まれます。

【傾向】

安心・信頼してご利用下さる関係がクラブ
との間に生まれる時期ですので、中には、信
頼を寄せているが故に何か役に立てるとは
ないか……と、物足りなさを感じる人もお
られるようです。刺激がなければ、役立ちの



【満足度UPアップ対策】

※「運動成果の確認（目的・目標が個別に提
示されているでしょうか？）」

※「イベントへの運営参画（運営依頼やイベン
ト発起人等の協力を促しているでしょうか？）」

※「思いきって“甘え”よう」
※「思いきって“相談”しよう」
※「イベントやプログラム開発に“参画”して
もらおう」
※「感謝の気持ち」を伝えられる機会をた
くさん作ろう!!

II. ポイント II

■ウェル・ビの対策事例（子供・成人含む）

「同好会事務局の参画・運営」「カリキュラム
検討委員会への参画」

「10年・20年会員様の表彰式」「商品企画開発
プロジェクトへの参画」

「会員様の達人起用」……etc

お客様の段階別「傾向と対策」 (実践編②)

♪パートナー作りがクラブを変える!! ♪

各クラブでは既に、お客様にご継続いただく
為の「退会防止政策」として様々な取り組みがな
されていることだと思います。「イベント」「短期教
室」「新教室の提案」「健康相談」や「セミナー
会」……等々。

これらは全てお客様に満足していただくため
の取り組みであり、喜んで頂くための取り組み
です。特に退会が多い教室や、お客様の為にと
行動に示していく、「今ひとつ成果が出ない」
「退会が止まらない」「継続に結びつかない」と感
じられる場合もあるでしょう。

そんな状況にある時は、一度会員の皆様の「現
在地」を測定してみてはいかがでしょうか？お客様
の継続率を高める為には、お客様の目線で

「小さな感動」を“たくさん生み出してあげる”
事が大切です。小さな小さな感動の積み重ねが、
実は大きな信頼関係となるからです。

お客様の「満足度」に「比例」して、大きく
“変化”するもの、それは「お客様」との「信頼
関係」です。信頼関係とは「信じて頼りにする」
こと。頼りになると信じること」つまり、お
客様の“信じる気持ち”が高まってゆくとい
う事なのです。

今のお客様の状況を知り、一段階でも上へ歩
み寄せたならば、あなたのスクールを支持してく
ださるお客様も増え、信頼・感動No.1の地域
総合型スポーツクラブとしてご支持頂けるので
はないかと思います。

うか？』

“信頼関係UP・満足度UP”の為の、
『入会1～3年未満(顧客段階)』の会員様に向けた
アプローチリフレクション

※自分自身がスポーツクラブに入会した場合をイメージして下さい!!

(私)は、入会して1年が立ちました。意気込んで入会したもののが仕事が忙しくなってきたし、休みがちになってきました。そんな(私)は、

- ・目標を立てたのになんだか達成できなくて…!! (指導面)
- ・なんだか飽きてきたなあ、友達と参加ができるイベントはないかなあ!! (仲間性)
- ・聞いても、返事を返してくれなくて…!! (接客面)
- ・ある場所は分かったけど、使い方が分からなくて…!! (施設面)

なんだか不安がいっぱいです!!

“信頼関係UP・満足度UP”の為の、
『新入会・入会1年未満(客段階)』の会員様に向けた
アプローチリフレクション

※自分自身がスポーツクラブに入会した場合をイメージして下さい!!

(私)は、水口町にすんでいる()歳の(男・女)性です。家族の薦めで(自由遊泳コース)に入会することにしました。

入会してまだ1ヶ月しかたたない(私)は、

- ・意気込んで入会したもの、何をどうしたら良いか分からなくて…? (指導面)
- ・入会したものの、なんだか楽しくなくて…? (仲間性)
- ・入会したけど誰に聞いたらいいか分からない…? (接客面)
- ・入会したけど、どこに何があるのか分からない!! (施設面)

なんだか不安がいっぱいです!!

※自分自身がスポーツクラブに入会した場合をイメージして下さい!!

※もしそんな時、「こんな事して欲しい!」「あんな事してほしい!」「こんなものがあったらいいな!」「こんなことができたらいいな!」 何でも結構です。

スタッフ間で話し合ってみよう♪

・
・
・
・
・

→これを実践するだけで満足度UP! 継続率UP!!

※もしそんな時、「こんな事して欲しい!」「あんな事してほしい!」「こんなものがあったらいいな!」「こんなことができたらいいな!」 何でも結構です。

スタッフ間で話し合ってみよう♪

・
・
・
・
・
・

→これを実践するだけで満足度UP! 継続率UP!!

“信頼関係UP・満足度UP”の為の、
『新入会・入会1年未満(客段階)』の会員様に向けた
アプローチリフレクション

※自分自身がスポーツクラブに入会した場合をイメージして下さい!!

早いもので入会して5年が過ぎました。日常の生活の中にだんだんと定着てきて、毎日の生活に欠かせなくなってきた。これもスタッフの皆さんのおかげと感謝の気持ちがいっぱいです。そんな(私)は、

- ・こんなに泳げるようになったわ!大会に出てみようかしら!?
(指導面)
- ・私、○○○が得意なの!クラブのみんなにも伝えたいんだけどなあ!! (仲間性)
- ・何かクラブの役に立てる事はないかなあ!! (仲間性)
- ・○○○の場所をもっと○○すれば使いやすくなるのになあ!! (接客面)

なんだか不安がいっぱいです!!



※もしそんな時、「こんな事して欲しい!」「あんな事してほしい!」「こんなものがあったらいいな!」「こんなことができたらいいな!」何でも結構です。

スタッフ間で話し合ってみよう♪

•
•
•
•
•
•
•

→これを実践するだけで満足度UP!継続率UP!!

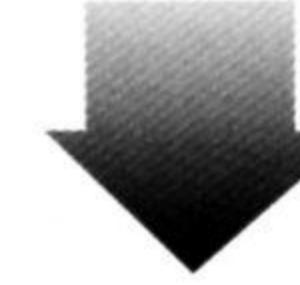
“信頼関係UP・満足度UP”の為の、
『入会3~5年未満(支持者段階)』の会員様に向けた
アプローチリフレクション

※自分自身がスポーツクラブに入会した場合をイメージして下さい!!

早いもので(私)は、入会して3年がたちました。ようやく自分のペースで楽しめるようになってきたような…。スタッフの方や、友達の輪も広がってきたし…。
そんな(私)は、

- ・目標は達成できただけど、次の目標が見つからない…!!
(指導面)
- ・友達は出来たんだけど、なんだか気の合わない人がいて…!! (仲間性)
- ・スタッフの人はいつも同じ人と話しているような気がして…!! (接客面)
- ・なんかゴミが目立ってきたなあ…!! (施設面)

なんだか不安がいっぱいです!!



※もしそんな時、「こんな事して欲しい!」「あんな事してほしい!」「こんなものがあったらいいな!」「こんなことができたらいいな!」何でも結構です。

スタッフ間で話し合ってみよう♪

•
•
•
•
•
•
•

→これを実践するだけで満足度UP!継続率UP!!

【私のちょっとコラム】

商売繁盛の福の神「仙台四郎」はご存じですか？

名前を知らない人もレジの横にちょこっと飾られた人形なら目にした人もいらっしゃるかもしれません。念の為にいうと招き猫ではなく、少年の形をした人形です。東北地方、特に宮城県仙台市が発祥の地といわれ、飲食店などではかなりの高い確率で目にすることが出来る人形です。今では商売繁盛に大変演技が良くて、幸せを呼ぶ“福の神”として知られ、人形・テレホンカードなど様々な形で売られています（明治初期に撮影されたとされる少年の写真では、団体は大きく坊主頭をし、着物姿で「コツ」と笑っている）

そうですが…。

その「仙台四郎」は江戸末期に仙台に生まれた実在の人物で、四郎を知らない者はいなかつたほどに、明治一代を通じて仙台の「名物男」でした。なぜなら奇妙なことに「四郎の舞い込んだ店は必ず繁盛する」と言わされて、商売の店から大もてであつたからです。また、いくら手招きしても、呼んでも四郎が見向きもしない店は遠からず繁盛しなかつたり、倒産したりと不思議なことが相次ぎました。

その仙台四郎は当時、「四郎馬鹿」「知恵遅れ」「知的障害」としてとても有名な少年でした。四郎さんはフーラリと店にやつてくる。フーラリとやつてきてその辺にある木工を持ち、勝手に店先を掃き始める。きれいに掃き終わると、一、二、三、四しながら店の前に立つて立てる。店によつては台所に入れて食事をさせてやることもありました。するととてもうれしそうな顔で箸をとつたそうでした。しかし、知恵遅れであるがゆえに、多くの店が四郎さんを追い払つた。「シッ、あっちへ行け」と。商いの邪魔をするな」と打つまねをしたり、「おまえにくれてやる飯はない」と冷たく追い払つたり。すると四郎さんは顔をクシャクシャにして、泣きながら逃げ去つたそうです。

やがて、仙台の人は、四郎さんに優しくした店が栄え、冷たくあしらつた店が没落していくのを目にする事になります。これが、“四郎伝説”的始まりです。

「四郎馬鹿には不思議な力がある」そんな噂が立つてからというもの、わざわざ四郎さんを呼んで接待する店も現れました。なかには知恵遅れを良いことに一儲けしようとします。なかには見世物にまでされたといいます。神様の見世物です。しかし、明治35年以降、亡くなつたとされ、行方知れずになりました。

では、なぜ「仙台馬鹿」と呼ばれた少年を大切にした店は繁盛したのでしょうか？なぜ「仙台四郎」のお守り、「仙台四郎」の人形を大切にすると店が繁盛したのでしょうか？なぜ、今日では福の神としてたたえられ、仙台

の土産物屋でよく売られ始めたのでしょうか？

「仙台四郎」は病気平癒でも、学業成就でもない。もちろん安産の神とも違う。だとしたら、この「仙台四郎」を“商売の神様”と呼ばれる所以は何故か？

そう、答えは単純な問題でした。それは「四郎さん」を大切にしたから繁盛したのです。なぜなら、店にやつてくるといったら他でもない「お客様」。ときには借金取りもやってくるかもしれません。しかし、まずはお客様であり、つまり「仙台四郎」とは「お客様の象徴」なのです。そのお客様に喜んでもらつた店はどんどん良くなり、どんどん栄えたのです。

「お客様を大切に」「お客様に喜んでもらう」、これが「大切にすると繁盛する」といわれる四郎人形の所以だったのです。最近の言葉でいうなら「顧客満足」という言葉に言い換えられるでしょうか？しかし、この言葉の意味をどれだけの人が素直に理解しているだろうかと考へた時、まだまだ我が身として受けとめられない方がたくさんおられるようです。（私も日々修行中）誰か一人でもお客様を大切することの意味を感じて、行動に移せる人が増えれば、きっと喜びの幅は膨らんでゆくのではないかと思います。

他のスイミングやフィットネスクラブでも日々サービスの質は進化を続けています。先日目にした日経新聞でも、某クラブがいよいよプール無しの新形態フィットネス＆SPA主体等の新業態店を出店したと報じていました。いつ、そうした競合企業が参入して来てもおかしくない状況の中で私達の出来事、それは、自信を持つて自分自身を売り込める準備をしておく事。また、「より質の高い商品」を提案し支持してくださるパートナーを築いておく事なのではないでしょうか？

*前号より連載させて頂くことになりました知田良博です。まだまだ新米で力足らずを補う毎日ですが、これを目にして頂いた皆様方と共に業界を盛り上げていきたいと思います。よろしければ率直なご意見・ご感想などを頂戴できれば大変ありがとうございます。

◎知田 良博（ちだよしひろ）プロフィール

1973年生まれ。大阪府出身。

立命館大学経営学部専攻。卒業後、外資系企業にてマーケティングを学び（株）水口スポーツセンターWELL-BEに入社。

現在、営業企画・成人指導部チーフ。

